

京都大学教育研究振興財団助成事業
成 果 報 告 書

平成27年9月7日

公益財団法人京都大学教育研究振興財団
会 長 辻 井 昭 雄 様

所属部局・研究科 学際融合教育研究推進センター

職 名・学 年 特定助教

氏 名 堀 さやか

助成の種類	平成27年度 ・ 若手研究者在外研究支援 ・ 国際研究集会発表助成		
研究集会名	水と社会2015		
発表題目	テキストマイニングを用いた、“水政策”関連報道にみる社会動向に関する探索的		
開催場所	スペイン・ウェセックス研究所		
渡航期間	平成27年7月12日 ～ 平成27年7月21日		
成果の概要	タイトルは「成果の概要／報告者名」として、A4版2000字程度・和文で作成し、添付して下さい。「成果の概要」以外に添付する資料 <input checked="" type="checkbox"/> 無 <input type="checkbox"/> 有()		
会計報告	交付を受けた助成金額	350,000円	
	使用した助成金額	350,000円	
	返納すべき助成金額	0円	
	助成金の使途内訳	航空運賃	195,929円
		学会登録	88,000円
		シャトルバス・交通費	16,605円
宿泊費		49,466円	
当財団の助成について	(今回の助成に対する感想、今後の助成に望むこと等お書き下さい。助成事業の参考にさせていただきます。)		

The 3rd International Conference on Water and Society 2015

第3回 水と社会 2015

2015年7月15日から17日に関するレポート

京都大学学際融合推進教育研究推進センター

堀 さやか

2015年7月15日～17日にスペインのラコロナで、The 3rd International Conference on Water and Society 2015の国際会議が開催されました。これは2年毎に開催される水と社会に関連する学術大会であり、水文学者、経済学者、社会学者、人類学者、衛生工学、関連企業及びその他様々な分野の優れた研究者が集い、近年の研究結果や発見の報告、本分野からウォーターマネジメントの在り方、展望について討論が行われました。

Water and society 2015は、小規模な学会ですが、その分大規模な学会とはまた一味違い密度の濃い議論が行われ、とても得るものが大きかったです。学会ではシンポジウム・口述発表が同時に開催され、多様な分野からの発表がありました。各国の様々な討論に参加することができました。私は特に、ア・アマリ（フランス）による”Real time detection of microbial intrusion in potable water using advanced devices”に関する発表が印象に残りました。

本学会での私の活動に関して、最も大きな役割はシンポジウムでの発表でした。表題は、“Newspaper reports on water policy for exploratory research and analysis in text-mining.”（テキストマイニングを用いた、“水政策”関連報道にみる、社会動向に関する探索的研究）でした。水政策に関しては、総合水資源管理、統合的水資源管理を経て、改めて、住民参加型の水ガバナンスの重要性が再確認されていますが、過去10年の新聞紙面から水政策に関する用語を解析し、人々の認識と社会との相関関係を着目した発表をしました。この発表は7月16日の午前9時から午前10時40分開催の”Future Water Demands（未来への水需要）”というセッションで行いました。議長は、ケー・デュ・プレシス博士（南アフリカ）が務めました。私の発表に関して、「情報の可視化によるアプローチを用いて、水資源の現状を把握することで、あらたな問題解決を測るツールとして利用できる」と意見を頂きました。有意義な討論を行うことができました。

また、この学会と通して、フランス、ドイツ、イギリス、ポルトガル、アメリカ、カナダ、ブラジル、スペイン、メキシコ等、他の国の研究者とも意見交換することができました。このような経験を、将来のより良い研究活動につなげていきたいと帰国しました。

最後に、本学会参加は私にとって、多様な知見を持った研究者と意見交換ができ、ウォーター

マネジメントに関する私の知識や見解を深めることができ、素晴らしい機会となりました。最後になりましたが、この様な得難い機会を与えてくださった貴財団には、心より感謝を申し上げます。学会参加を通して多くの刺激と学びがあり、世界の若手研究者から多いに刺激を得て帰国することができました。貴財団のますますのご繁栄を心よりお祈り申し上げます。ありがとうございました。

(以上)